

鼻骨骨折の治療を受けられる患者さんへ

月/日	/	/		/
経過	入院・手術前日	手術日（術前）	手術日（術後）	術後1日目（退院日）
達成目標	・夜間良眠出来る	・不安なく手術が受けられる	・手術後、安静に過ごすことができる ・痛みがコントロールできる	・早期離床し、術前の日常生活活動ができる ・痛みコントロールが出来る
治療	・入院時に定期内服薬・中止薬を確認します ・麻酔科の医師、手術室看護師の訪問があります	・点滴をします ・術衣に着替えます ・手術開始時に感染管理の観点から抗菌薬を投与します 	・術後酸素吸入をします ・持続的に点滴を行います ・抗菌薬の点滴があります	・定期内服薬を再開します （中止薬は再開確認します） 
処置				
薬剤				
リハビリ				
検査	・手術に必要な検査があります			・手術翌日CT検査があります
活動・安静度	・活動の制限はありません 	・病室内でお過ごし下さい	・手術終了後し3時間は安静となります。その間トイレの際はナースコールでお知らせください 	・初回歩行時は看護師が付き添います 
栄養（食事）	・21時以降は絶食です	麻酔科医師の指示時間まで飲水は可能です 	術後3時間経過し腹鳴が聞かれ、吐き気がなければ飲水から始めます。（飲水し問題なければ夕食より開始となる場合があります）	・朝より食事開始となります
清潔	・シャワー浴可	・朝シャワー浴可 ・身体拭きのタオルを準備します 		・身体拭きのタオルを準備します ・退院後首から下のシャワー浴は可能です ・顔は濡らさないようにしてください
排泄	・トイレ歩行可 	・トイレ歩行可	・ベッド上で尿器使用（手術中からおしっこの管が入っている場合があります。） 	・おしっこの管が入っている場合は朝に抜きます ・トイレ歩行可
説明	・看護師より手術の流れについて説明します	・肌着、時計、義歯、指輪等の貴金属、コンタクトレンズを外して下さい ・手術後に主治医から説明があります。ご家族の方は電話にいつでも出られる状態で待機していただきます。	・鼻はかまわずにティッシュなどで拭ってください。 ・鼻にガーゼが入っています。出てきた場合は看護師へお知らせください ・鼻のプロテクターは退院後も装着したままとなりますとれた場合は看護師へお知らせください	・鼻にガーゼを詰めていますが、再診日まではそのまま構いません。もし自然に抜けた場合、除去できる場合は除去します。除去できない場合は無理せず救急外来を受診して下さい。 ・ガーゼが口腔内に落ちてきた場合はご自身で除去して下さい。
		・手術室に行く前に床頭台の鍵は看護師へ預けてください。	・痛みが強い場合はお知らせ下さい	・再診日までは激しい運動は控えて下さい。

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので、症状により変わることもございます